

石戸小放課後子ども教室



<放課後子ども教室から創出した緩やかなネットワーク>

所在地（市町村名）	北本市
活動内容	放課後子ども教室から積極的に発信し、地域に根差した特色ある活動を通して、学校や地域住民を始め様々な関係団体との緩やかなネットワークを形成し、協働活動を推進する。

ケース1：西部地域コミュニティ 【グランドゴルフ】

研究委嘱を契機に「地域との協働活動～緩やかなネットワークの形成～」について検討し、取り組んだ。

思い切って西部コミュニティ会長へ依頼したところ、快く引き受けていただくだけでなく、会長手作りの子ども用クラブを人数分用意してくださった。

子ども達に馴染みのないグランドゴルフであったが、今では第1週木曜日に組まれる程の人気ぶり。

西部コミュニティとの緩やかなネットワークを大切に、今後の活動にも活かしていきたい。



ケース2：学童保育室 【よく飛ぶ紙飛行機】

放課後子ども教室では、学童保育室との共通プログラムを毎年実施しており、今年度は「よく飛ぶ紙飛行機」を実施した。

学童保育室に通う子ども達にとって、放課後子ども教室での活動は新鮮で、夢中になって紙飛行機を飛ばしていた。体育館は子供たちが楽しむ声で溢れていた。

学童保育室支援員との事前打ち合わせでは、共通プログラムの計画・準備の他に子ども達の情報共有等も行うことができた。運営委員会等の会議においても連携を深めている。



ケース3：民生委員 【郷土カルタ】

石戸小放課後子ども教室では、第4週水曜日、郷土カルタをふれあい活動に取り入れている。

運営委員会で民生委員の方に声をかけたことがきっかけ。

子ども達の真剣な様子が見て取れる。

民生委員の方と地域住民や子ども達・放課後子ども教室の活動内容等の情報共有を行い地域一体となって子ども達の活動をサポートしている。



色々な事にチャレンジし積極的に発信することで可能性が広がる！